

## 北陸 SIP シンポジウム (WG2-2)

北陸・道路メンテナンス会議  
道路橋に維持管理における各種構成部材の限界状態ならびに  
AI 技術の活用に関する検討ワーキンググループ

### 「北陸発信—道路橋床版の維持管理技術の最前線」 衝撃荷重を用いた道路橋床版の劣化度評価

1. 日 時：平成 31 年 1 月 17 日 (木曜日) 14 時～17 時
2. 場 所：金沢大学サテライトプラザ 3 階 集会室  
金沢市西町三番丁 16 番地
3. 主 催：北陸 SIP WG2-2 (床版診断・補修・更新担当)  
共 催：北陸道路研究会  
土木学会鋼構造委員会道路橋床版の点検診断の高度化と長寿命化に関する小委員会
4. 定 員：150 人 (参加費：無料)
5. プログラム (案)

14:00-14:10	開会挨拶	(WG2-2 主査：梶谷 浩 教授)
14:10-14:35	講演 1 大日本コンサルタント株式会社	横山 広氏 「SIVE による載荷試験と曲率による劣化度評価」
14:35-15:00	講演 2 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社	橘 吉宏氏 「車載型 FWD の床版への適用」
15:00-15:25	講演 3 岩手大学	大西 弘志准教授 「衝撃荷重で得られる先鋭度に着目した劣化度評価」
15:25-15:40	休 憩	
15:40-16:05	講演 4 講演 1 東京都土木技術支援・人材育成センター	関口 幹夫氏 「東京都 IIS による試験と評価事例」
16:05-16:55	基調講演 国立研究開発法人土木研究所 理事長	西川 和廣氏 「AI に床版のメンテナンスを教えよう」
16:55-17:00	閉会挨拶	(WG2 代表：深田 宰史 教授)
6. 連絡先  
住 所：〒920-1192 石川県金沢市角間町  
電話・FAX：076-234-4604  
所 属：金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系  
担当者名：SIP 研究補助員 片山恵子 [katayama@se.kanazawa-u.ac.jp](mailto:katayama@se.kanazawa-u.ac.jp)

申込締切は 1/10(木)とさせていただきます。